



米ぞり(米そり)の作り方



雪が降り積もると、そり滑りを楽しめるようになります。市販のプラスチック製のそりもよいですが、米袋で作るそり【米ぞり(米そり)】はスピードが出すぎず、小さい子どもでも楽しむことができます。作り方を紹介しますので、参考にしてみてください。

材料

*米袋

(5kgサイズは1人用、10 kgサイズだと大人と子どもと一緒にのることができます。)

*クッション材

(段ボール、ウレタンマット、レジャーシートなどがおすすめです。)

*ひも ※細すぎず、安全で丈夫なもの

(荷造り紐 PP ロープがおすすめです。スズランテープを三つ編みしたものでも代用できます。)

*ガムテープ

(水に濡れても取れにくい布ガムテープがおすすめです。)

作り方

① ひもの長さを調節して輪にする

※輪にしたひもの長さは斜め掛けしたときに、引きずらない程度がよいです。(図1)



図1

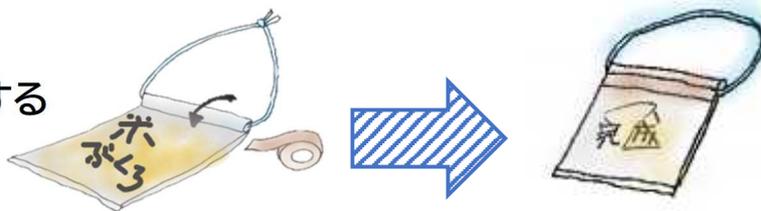


② 袋の中にクッション材を入れる



③ 口の開いている方の米袋に、ひもを巻き込みながら、口を閉じるように丸める

④ ガムテープでしっかりと固定する



完成したら、米そりの上に座って、雪山から滑ってみましょう。
一人で滑ることが難しいお子さんでも大人の上に座って一緒に滑ることができます。

